

平成26年度

”十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道” 活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道	報告者: 十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道 三浦祥嗣	報告年月日: 2015/3/31
----------------------------	-------------------------------	------------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H26					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
景観	<ul style="list-style-type: none"> 地域の顔としての美しい沿道景観創り 地域の思いを反映した景観づくりのためのルール設定 訪問者に満足してもらうための情報共有 	花壇整備プロジェクト	花壇整備	各町村(女性部など)	平成26年5月	参加人数: 230名程度	—	各町村の地域部会が主体となり、沿道の花壇整備を実施している。毎年実施されており、訪れる人々の目を楽しませている。
		清掃活動	—	—	—	—	—	—
		景観改善	—	—	—	—	—	—
		景観ポイント	—	—	—	—	—	—
地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> 地域を盛り上げるイベントに取り組む 地域の活動を活かし、より大きな活動につなげる 連携の輪を広げ、活動を大きく育てる 	シーニックカフェ	シーニックカフェ	南十勝夢街道	平成26年4月～平成27年3月(カフェにより期間異なる)	カフェ6箇所	—	シーニックカフェちゅうるいは天候の良い日が多く、コンサートも好評だったことから、来場者数は昨年度より増加した。今後も継続して続けていく。
		勉強会・研修会	—	—	—	—	—	—
		情報共有・情報発信	—	—	—	—	—	—
		地域連携	シーニックカフェスタンプラリー	南十勝夢街道	平成26年7月19日～平成26年9月30日	応募 19人(カフェ6箇所)	—	シーニックカフェの充実化がはかられたことから、連携して情報発信を行うため、ルート独自でのシーニックカフェスタンプラリーを開催した。今後も継続的に開催していく予定である。
北海道ガーデン街道との連携事業: 人と未来をつなぐ100年の木プロジェクト	シーニックバイウェイ&ガーデン街道 美しい北海道景観を育てる会		平成26年4月～平成27年3月	主催者: 60名程度	—	北海道ガーデン街道、十勝シーニックバイウェイ3ルート、大雪・富良野ルートの連携で次世代に良い景観を継承していくための植樹や景観保全の連携事業を実施。今後も継続して実施していく予定である。		

観光	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の観光資源を発見し有効活用する ・人が集まる地域になるための情報発信 ・訪問者に満足してもらうための情報共有 ・「見る・遊ぶ・食べるの充実」 	フォトコンテスト	南十勝夢街道フォトコンテスト	南十勝夢街道	募集:平成26年6月20日～9月30日	応募306点	A — 2	今年度は高校にも募集を行ったところ、過去最多の作品応募があった。今後も継続して実施していく予定である。
			フォトコンテストカレンダー販売	南十勝夢街道	平成26年11月～平成27年1月	南十勝町村等9箇所販売		入賞作品をメインにカレンダーを制作し販売。今年度はサイズなどデザインを変更したところとても好評だった。
			フォトコンテスト巡回作品展(中札内、忠類、大樹、広尾、帯広空港)	南十勝夢街道	平成26年8月～10月	南十勝5町村		前年度フォトコンテストの入賞作品について、各会場2週間の期間で展示を行い、南十勝の魅力を発信した。
		イルミネーション	—	—	—	—	—	—
		観光資源発掘	学校シーニックバイウェイ	南十勝夢街道	授業:平成26年10月6日(中札内) アンケート:平成26年10月・11月(中札内、忠類)	各小学校6年生全員	A — 1	中札内の小学校のこどもに自分たちの地域のいいところを挙げてもらう授業を実施。また、忠類の小学校に地域の魅力に関するアンケートを実施した。
		モデルルート作成	—	—	—	—	—	—
		広報・PR活動	—	—	—	—	—	—

十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道

TOKACHI Scenic Byway MINAMITOKACHI YUMEKAIDO

活動名：学校シーニックバイウェイ

【概要】

学校シーニックバイウェイは、子供達の地域を愛する気持ち、訪れる人を思う気持ちを育むため、子供目線による地域の魅力を地域内外へ積極的に発信することを目的として、平成22年に、幕別町立忠類小学校5年生を対象に開始した。

今年度は、中札内小学校の6年生を対象とした授業を実施。また、ルート内市町村の中札内小学校及び忠類小学校に、地域の魅力に関するアンケートを実施するなど、授業やアンケート調査を通して地域の人材育成に努めた。

【日時】平成26年10月6日（月）～平成27年3月31日（火）

【場所】授業：中札内小学校

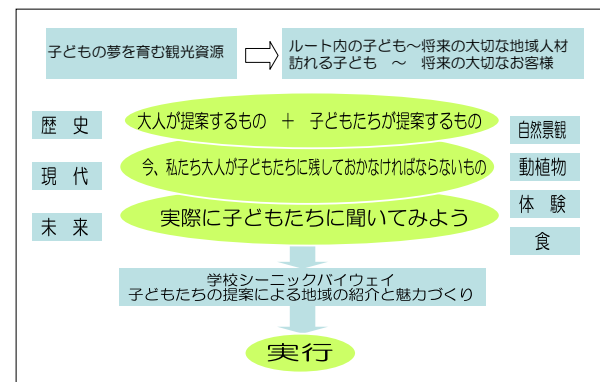
アンケート：中札内小学校、忠類小学校

【主催】十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道

【参加人数】小学校2校



学校シーニックバイウェイの授業の様子



学校シーニックバイウェイの概要

十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道

TOKACHI Scenic Byway MINAMITOKACHI YUMEKAIDO

活動名：フォトコンテスト & フォトコンテストカレンダー作成

【概要】

フォトコンテストの開催及びコンテスト入選作品から作成するフォトコンテストカレンダーの作成・販売は候補ルート時から継続して実施している活動である。

フォトコンテストは、地域の魅力を発信しエリアに訪問して頂く機会を作るため、平成18年より実施している。今年度は高校への募集など更なる周知を行った結果、過去最多の応募があった。また、コンテストを実施するだけでなく、入賞作品をメインにカレンダーを制作し販売しており、今年度はサイズ（B3二つ折り→A3二つ折り）などデザインを変更したところとても好評であった。この活動は、候補ルート登録時から実施している活動であり、本ルートの景観の素晴らしさを多くの方に知ってもらえる活動となっていることから継続的に取り組む予定である。

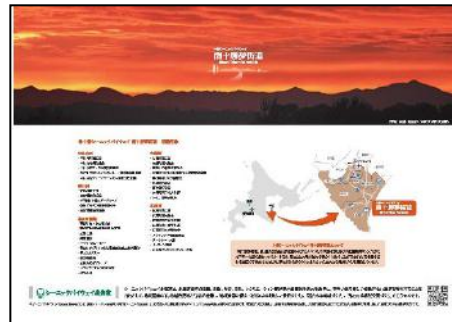
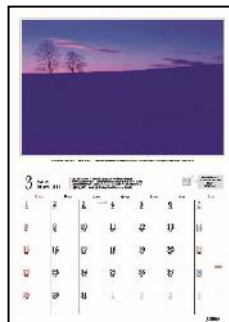
【日時】 作品募集：平成26年6月20日～9月30日

カレンダー販売：平成26年11月～平成27年1月

【場所】 撮影：南十勝夢街道エリア、販売：南十勝夢街道内商工会及び道の駅、札幌市内など

【主催】 十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道

【参加人数】 フォトコン応募：306点 カレンダー：1,500部作成



2015年カレンダー(左:表紙、中央:カレンダー、右:裏表紙)

フォトコンテスト募集チラシ

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称:十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道	報告者:帯広開発建設部	報告年月:2015/3/31
---------------------------	-------------	----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成24年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を盛り上げるイベントに取り組む ・地域の活動を活かし、より大きな活動につなげる ・連携の輪を広げ、活動を大きく育てる 	人と未来をつなぐ100年の木プロジェクト	平成26年4月～平成27年3月	自治体 商工会 帯広開発建設部	植樹における植樹箇所及び道路占用許可申請の調整等を行った。また、植樹希望箇所は国道以外の場合もあることから、関係自治体等と連携して進めていく必要がある。	行政機関とルートが連携した取組を行うことにより効果がよりいっそう高くなっている。今後も行政とルートとの連携を強化しPRのため広域での取組を行っていく必要がある。	
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の観光資源を発見し有効活用する ・人が集まる地域になるための情報発信 ・訪問者に満足してもらうための情報共有 ・「見る・遊ぶ・食べるの充実」 	十勝シーニックバイウェイPR活動	平成26年7月～10月	帯広開発建設部	帯広空港ターミナルビル株式会社の協力を得て、十勝シーニックバイウェイの紹介、説明などのPRパネルの展示を行った。空港での開催であるため、道外からの観光客が多く、十勝の魅力を発信する機会となった。また、今年度は帯広河川事務所札内川ダム管理支所においてもパネルの展示を行い十勝SBWの周知を行った。今後もイベント等でのPR活動を積極的に行っていきたい。		